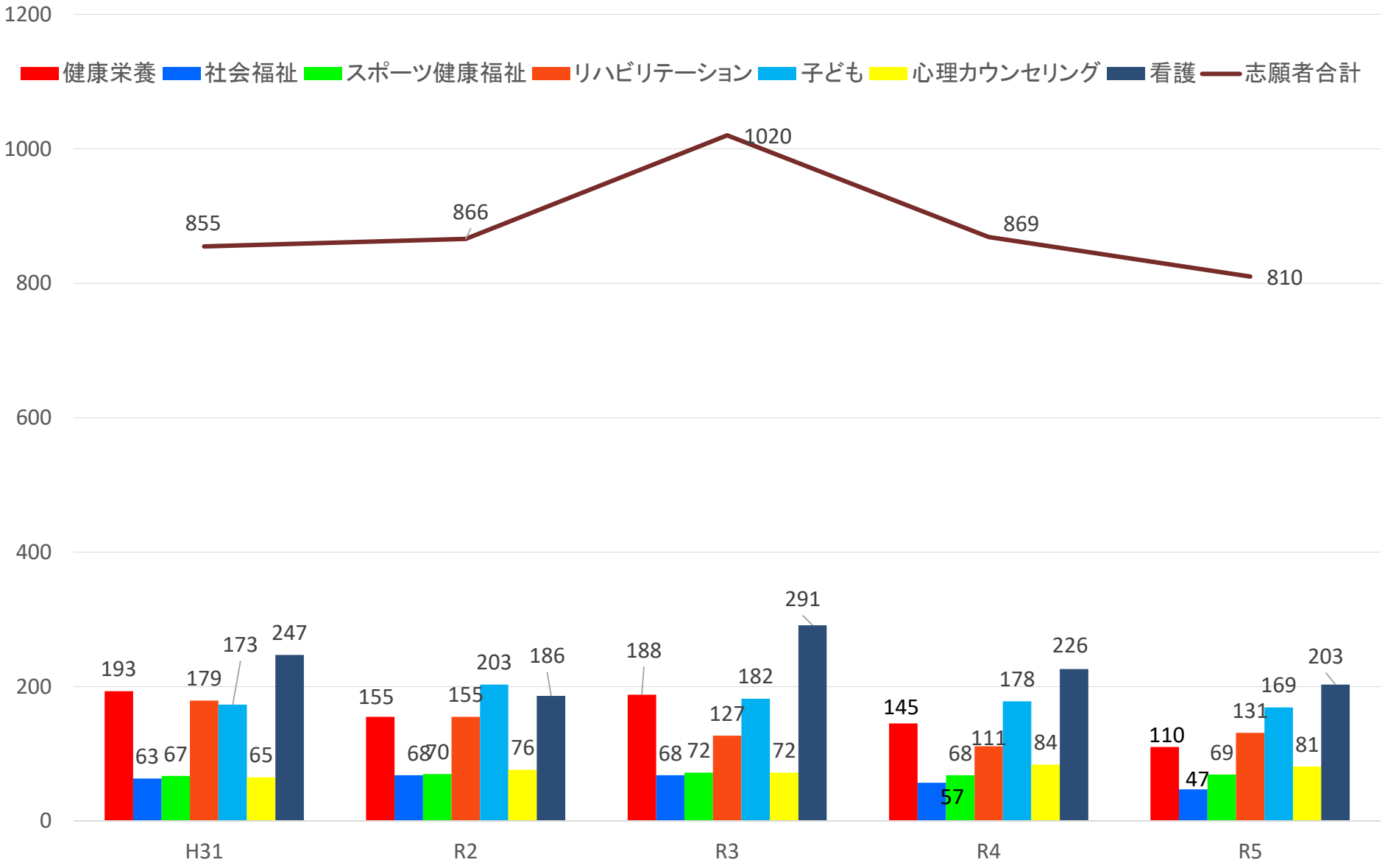
資料１

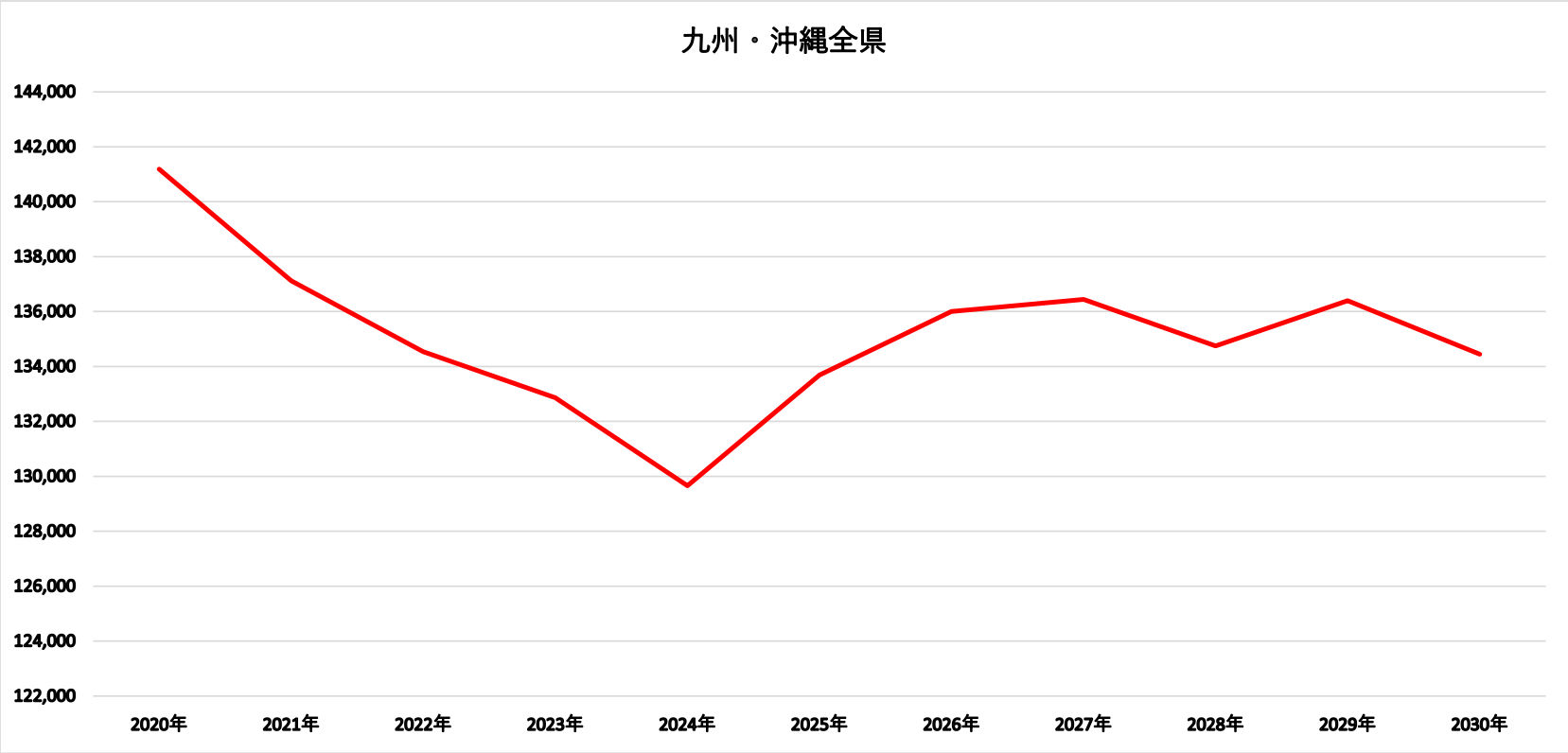
本学の各学科の志願状況



資料２

九州圏内の18歳人口の将来推計

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
福岡	47,546	46,524	45,564	45,254	44,253	45,976	47,200	47,398	46,981	47,766	46,833
佐賀	8,793	8,412	8,172	8,077	7,802	8,081	8,174	8,024	7,738	7,795	7,780
長崎	13,387	12,691	12,437	12,136	11,814	11,976	11,917	11,991	11,665	11,727	11,683
熊本	16,971	16,741	16,348	16,154	15,706	16,036	16,530	16,382	16,309	16,419	16,217
大分	10,709	10,244	10,178	9,861	9,650	10,007	9,969	10,155	9,837	9,992	9,641
宮崎	10,903	10,517	10,262	10,144	9,794	10,061	10,475	10,244	10,241	10,232	10,154
鹿児島	15,958	15,625	15,445	15,086	14,831	15,163	15,174	15,320	15,159	15,237	15,177
沖縄	16,920	16,363	16,131	16,157	15,808	16,389	16,566	16,933	16,823	17,232	16,962
九州・沖縄全県	141,187	137,117	134,537	132,869	129,658	133,689	136,005	136,447	134,753	136,400	134,447

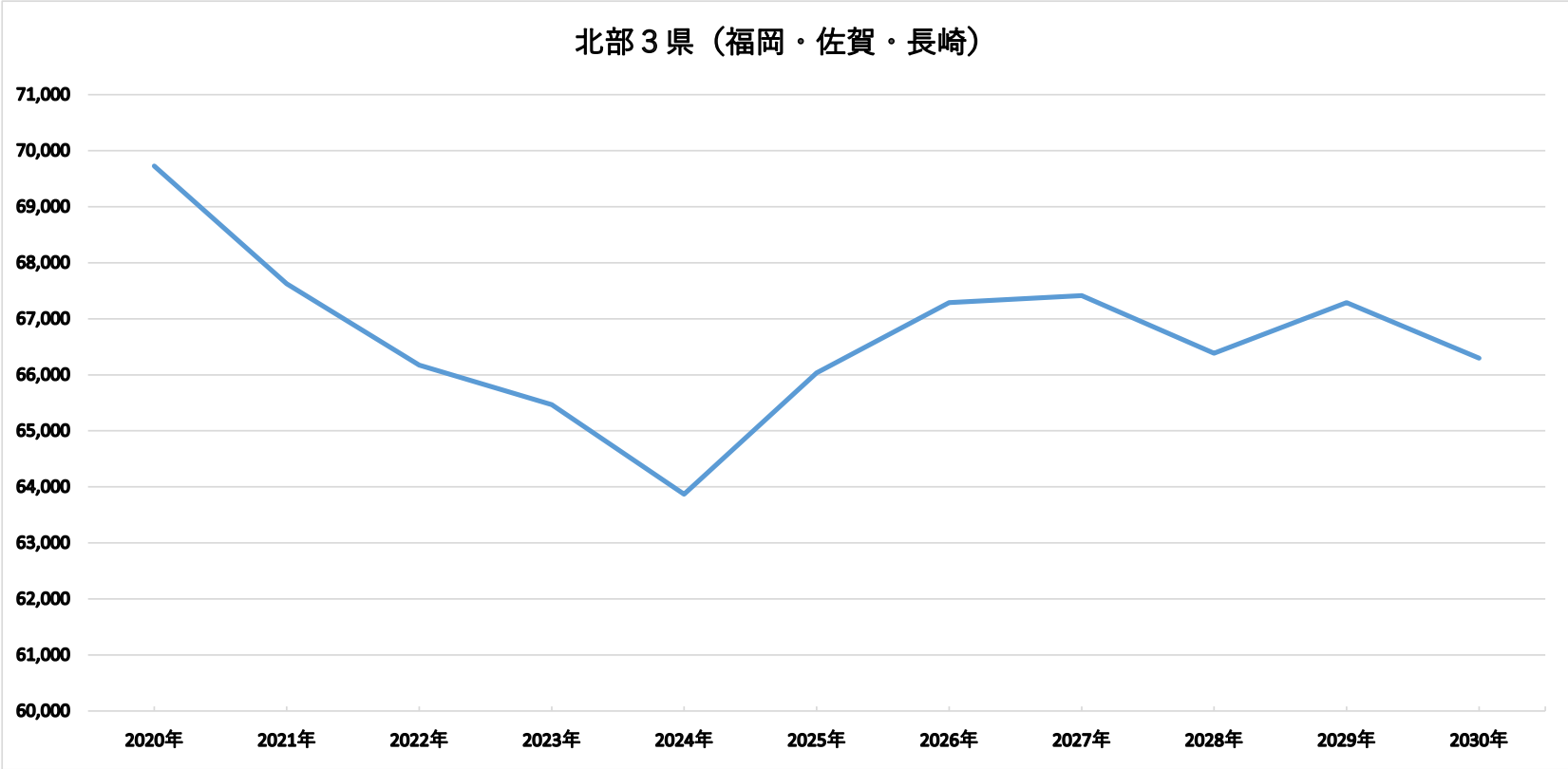


※リクルート進学総研レポートより引用

資料３

九州北部3県の18歳人口の将来推計

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
北部3県（福岡・佐賀・長崎）	69,726	67,627	66,173	65,467	63,869	66,033	67,291	67,413	66,384	67,288	66,296

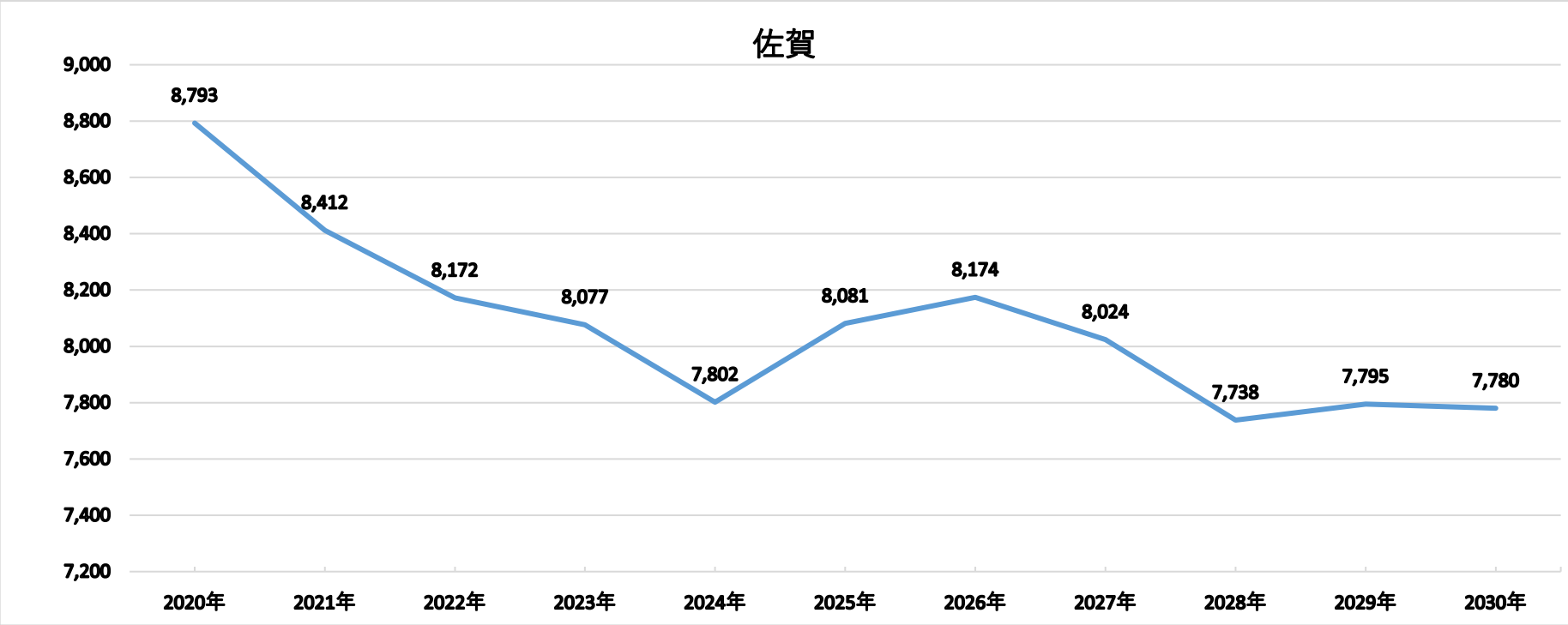


※リクルート進学総研レポートより引用

資料４

佐賀県内の18歳人口の将来推計

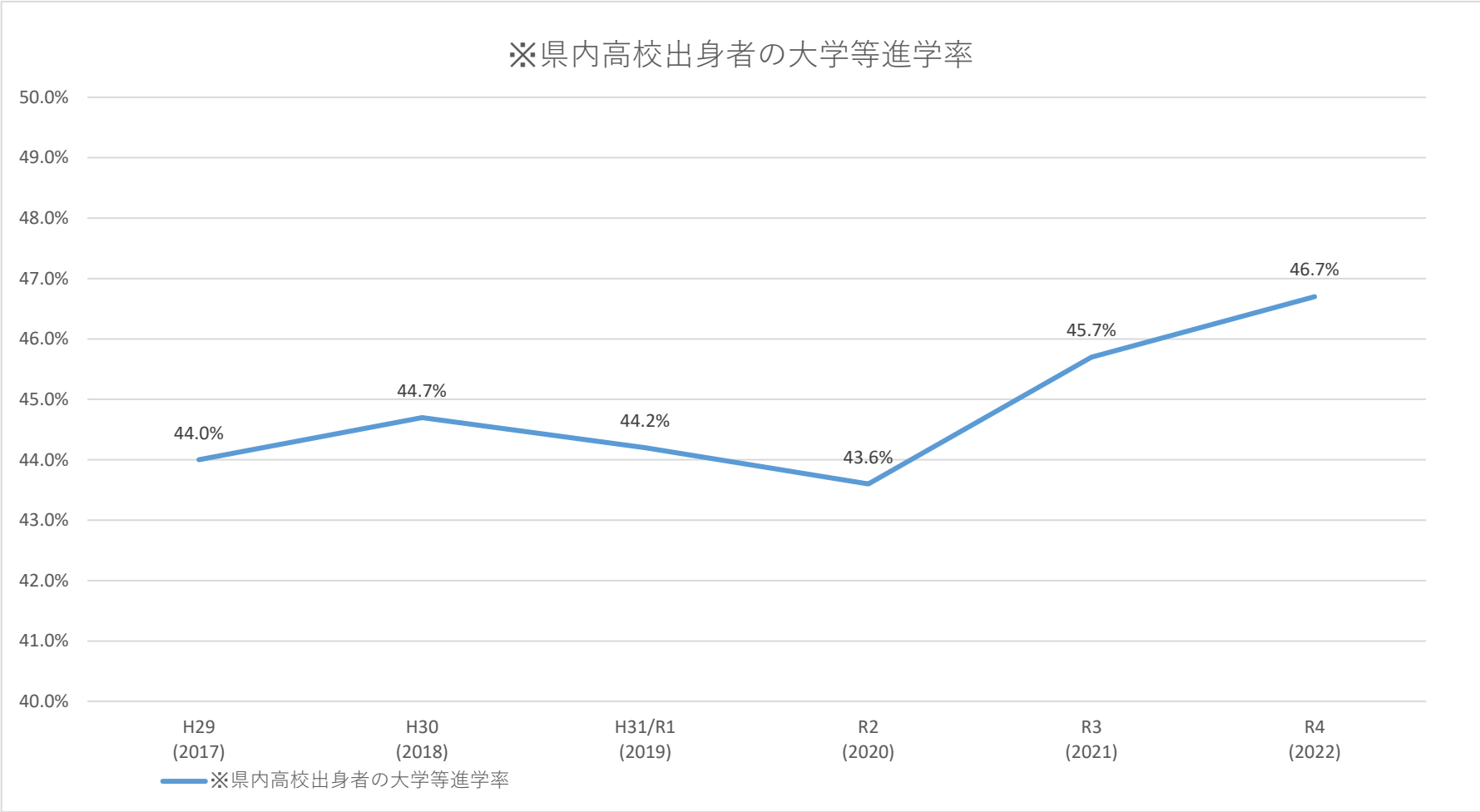
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
佐賀	8,793	8,412	8,172	8,077	7,802	8,081	8,174	8,024	7,738	7,795	7,780



※リクルート進学総研レポートより引用

資料５

佐賀県の高校出身者の大学等進学率



令和4年度（2022年度）佐賀県学校基本調査報告書より抜粋

資料６

本学環と競合しそうな九州北部３県の学部・学科等の志願倍率

大学	都道府県	学部	学科	’19募集人員	’20募集人員	’21募集人員	’22募集人員	’19志願倍率	’20志願倍率	’21志願倍率	’22志願倍率
北九州市立大学	福岡	地域創生学群	地域創生学類	80	120	120	120	7.5	5.0	4.6	3.9
九州産業大学	福岡	地域共創学部	観光学科	110	107	107	93	6.8	9.8	7.3	8.3
九州産業大学	福岡	地域共創学部	地域づくり学科	97	98	97	84	7.3	11.7	8.8	13.3
久留米大学	福岡	文学部	国際文化学科	100	102	102	102	6.7	7.7	7.0	6.0
久留米大学	福岡	文学部	社会福祉学科	51	52	52	52	5.2	5.8	6.1	4.1
久留米大学	福岡	文学部	心理学科	84	85	85	85	7.2	8.7	7.7	7.8
久留米大学	福岡	文学部	情報社会学科	51	52	52	52	5.6	5.8	5.4	5.4
熊本学園大学	熊本	商学部	商学科	225	225	225	225	3.6	3.8	4.3	5.0
熊本学園大学	熊本	商学部	ホスピタリティ・マネジメント学科	71	71	70	70	3.2	3.3	2.9	3.9

資料 7-1

高校生の希望する進学先

西九州大学高大連携事業「ポルタ（PORTA）」に参加の皆様へのお願い

本日は PORTA にご参加いただき、ありがとうございます。各学科の授業への参加等を通して、大学や希望する専門分野の概要が分かり、大学生としての自分を描くことができたのではないでしょうか。

国際化によって多様な人々が暮らし、AI が活躍するデジタル社会へ大きく変貌しようする時代に即して、西九州大学は、人を大切にするこれまでの理念を堅持しながら、リアルとバーチャルの調和を図ることができるコミュニケーション能力や思考・提案力に優れた地球未来人を育成したいと考え、新しい学科の開設を考えています。そこで、高校生の皆様のご意見を伺いたいと思います。問いかけの文章に対して、最も適切な選択肢の番号に〇を付ける形で、お答えください。（回答については厳重に保管しますので、個人が特定されることはありません）

※なお、調査に協力したくないとお考えの場合は、このお願い文を提出しなくて結構です。

質問 1.学年を教えてください。

（① 1 年生　② 2 年生　③ 3 年生）

質問 2.高等学校卒業後の進路を教えてください。

⑤大学に進学 ④専門学校に進学 ③企業に就職 ②まだ決めていない ①全く考えたことがない

質問 3.高等学校、大学或いは専門学校卒業後に就職したい県や地域を教えてください。

⑤ 佐賀県　④ 福岡県　③ ⑤と④を除く九州各県　② 関西地域　① 関東地域

☆以降は、質問 2 で⑤、④、②、①と答えられた方に対する質問です。

質問 4.自宅から通学できる大学或いは専門学校等に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 5.IT に関する知識・技能が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 6.どのような人とも会話できるコミュニケーション能力が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 7.将来社会で役に立つ知識や技能を身に付けることができる学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 8.何らかの資格が取れる学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 9.大学或いは専門学校では一生懸命勉強したい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 10.大学或いは専門学校では部活動に力を入れたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 11.大学或いは専門学校では、社会を見る目、人を見る目を作りたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 12.大学或いは専門学校では IT に強く、国際社会で活躍できる人になりたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 13.大学或いは専門学校では未来を先取りするような能力を身に付けた人になりたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

ご協力ありがとうございました。

資料 7-2

高校生の希望する進学先

高校生を対象とした調査

実施期日：令和 □年 □月

調査人数：□□人

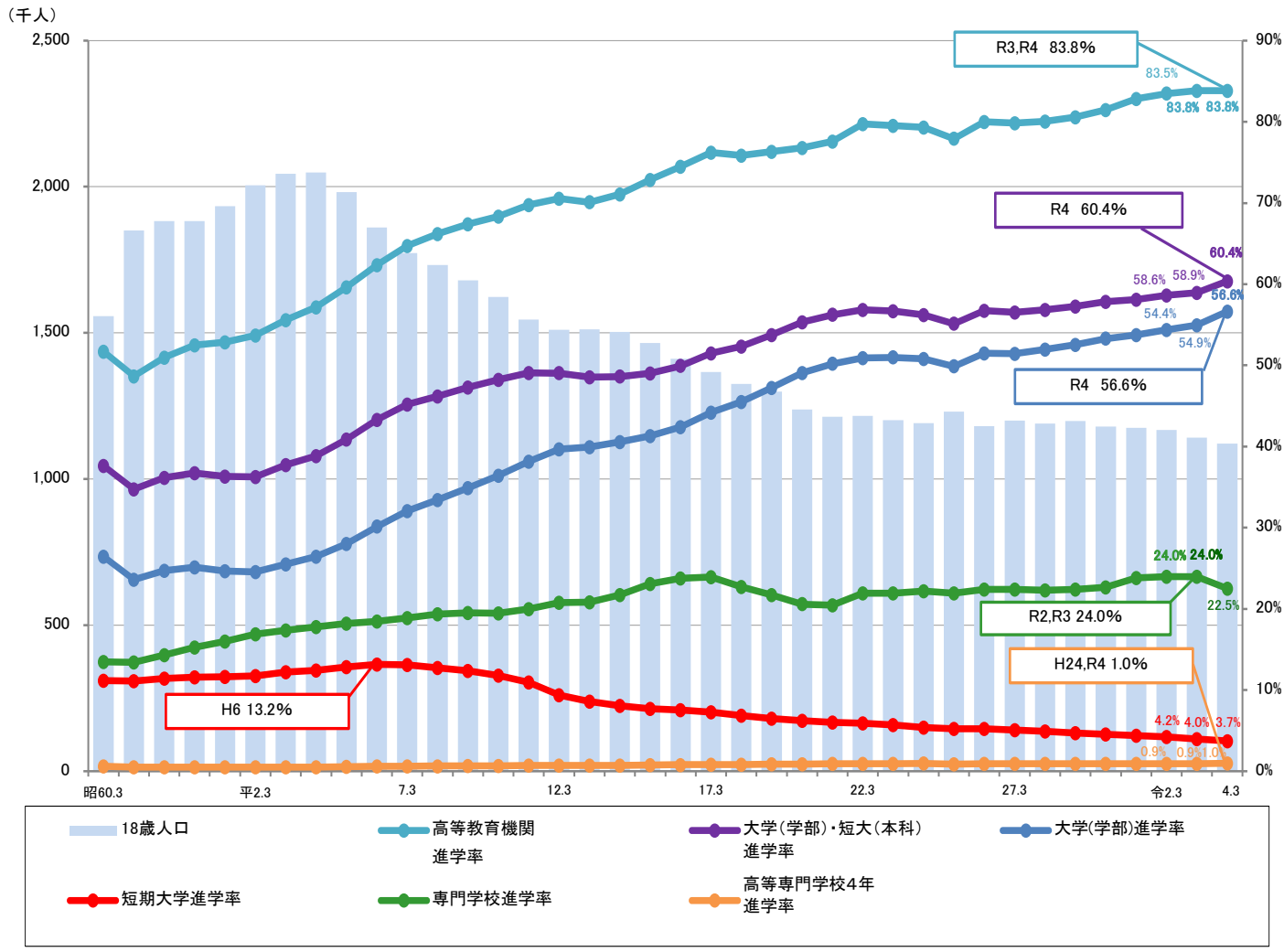
質問項目	回答者数					平均
	⑤	④	③	②	①	
1.IT の知識等が獲得できる学科に進学したい	□	□	□	□	□	□□
2.コミュニケーション力が身につく学科に進学したい	□	□	□	□	□	□□
3.将来社会で役立つ知識等が身につく学科に進学したい	□	□	□	□	□	□□
4.何らかの資格が取得できる学科に進学したい	□	□	□	□	□	□□
5.大学では社会を見る目、人を見る目を養いたい	□	□	□	□	□	□□
6.IT に強く国際的に活躍できる人になりたい	□	□	□	□	□	□□
7.未来を先取りする能力を身に付けた人になりたい	□	□	□	□	□	□□

※⑤強くそう思う（□点）、④そう思う（□点）、③どちらともいえない（□点）、②そう思わない（□点）、①全くそう思わない（□点）

資料８

文部科学省学校基本調査

図3　高等教育機関への進学率



（注）

1 高等教育機関進学率　＝ $\dfrac{\text{大学（学部）・短期大学（本科）入学者，高等専門学校4年在学者及び専門学校入学者}}{\text{18歳人口（3年前の中学校・義務教育学校卒業者及び中等教育学校前期課程修了者）}}$

2 大学(学部)進学率　＝ $\dfrac{\text{大学（学部）の入学者}}{\text{18歳人口（3年前の中学校・義務教育学校卒業者及び中等教育学校前期課程修了者）}}$

3 短期大学・専門学校の進学率は，（注）2　計算式の入学者部分にそれぞれの入学者を当てはめて算出。
高等専門学校4年進学率は，同部分に4年生の学生数を当てはめて算出。

4 □で囲んだ年度は，最高値である。

※文部科学省 令和4年度学校基本調査 調査結果のポイントより抜粋

資料９

コミュニケーション関連学科の志願倍率

大学	都道府県	学部	学科	’19募集人員	’20募集人員	’21募集人員	’22募集人員	’19志願倍率	’20志願倍率	’21志願倍率	’22志願倍率
作新学院大学	栃木	人間文化学部	心理コミュニケーション学科	50	50	95	50	2.4	2.3	0.9	2.3
江戸川大学	千葉	メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	100	100	100	100	4.3	4.9	4.7	4.2
江戸川大学	千葉	メディアコミュニケーション学部	情報文化学科	80	80	80	80	4.2	5.1	4.6	3.9
江戸川大学	千葉	メディアコミュニケーション学部	こどもコミュニケーション学科	60	60	60	60	2.6	3.1	2.5	1.9
武蔵野大学	東京	グローバル学部	グローバルコミュニケーション学科	165	85	165	102	13.1	22.4	9.6	12.0
武蔵野大学	東京	グローバル学部	日本語コミュニケーション学科	80	80	80	40	8.0	7.3	6.6	10.1
北陸大学	石川	国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科	80	80	80	95	3.2	4.5	2.8	2.3
浜松学院大学	静岡	現代コミュニケーション学部	子どもコミュニケーション学科	100	100	100	100	0.9	1.2	0.8	0.8
浜松学院大学	静岡	現代コミュニケーション学部	地域共創学科	60	60	60	60	1.7	2.0	1.8	1.5
比治山大学	広島	現代文化学部	マスコミュニケーション学科	60	60	60	60	2.8	3.8	2.8	3.3

資料 10

文系型の情報関連学科の志願倍率

大学	都道府県	学部	学科	’19募集人員	’20募集人員	’21募集人員	’22募集人員	’19志願倍率	’20志願倍率	’21志願倍率	’22志願倍率
長崎大学	長崎	情報データ科学部	情報データ科学科		100	100	100		3.6	2.4	3.6
熊本県立大学	熊本	総合管理学部	総合管理学科	280	280	280	280	4.6	4.4	4.8	4.2
福岡工業大学	福岡	社会環境学部	社会環境学科	160	160	160	113	6.5	6.9	6.1	7.9
九州情報大学	福岡	経営情報学部	経営情報学科	50	50	50	50	1.7	2.9	2.9	1.4
九州情報大学	福岡	経営情報学部	情報ネットワーク学科	50	50	50	50	1.3	2.5	2.3	1.4

資料 11

九州圏内の語学に関する学科の志願倍率

大学	都道府県	学部	学科	’19募集人員	’20募集人員	’21募集人員	’22募集人員	’19志願倍率	’20志願倍率	’21志願倍率	’22志願倍率
西南学院大学	福岡	外国語学部	外国語学科		300	300	300		8.6	6.0	5.8
長崎国際大学	長崎	人間社会学部	社会福祉学科	80	80	60	60	1.3	1.0	1.8	1.1
長崎国際大学	長崎	人間社会学部	国際観光学科	140	140	170	170	2.1	2.4	1.8	2.0
長崎外国語大学	長崎	外国語学部	国際コミュニケーション学科	85	85	85	85	1.5	2.0	1.9	1.4
長崎外国語大学	長崎	外国語学部	現代英語学科	85	85	85	85	2.5	2.8	2.4	1.6
熊本学園大学	熊本	外国語学部	英米学科	103	90	90	90	3.9	5.2	3.5	3.5
熊本学園大学	熊本	外国語学部	東アジア学科	48	48	48	48	4.2	4.1	4.1	3.5
九州ルーテル学院大学	熊本	人文学部	人文学科	85	85	85	85	4.3	3.5	2.9	2.2
九州ルーテル学院大学	熊本	人文学部	心理臨床学科	65	65	65	65	2.9	2.8	2.8	2.0

資料 12

九州圏内の社会学関連学科の志願倍率

大学	都道府県	学部	学科	’19募集人員	’20募集人員	’21募集人員	’22募集人員	’19志願倍率	’20志願倍率	’21志願倍率	’22志願倍率
西南学院大学	福岡	国際文化学部	国際文化学科	180	180	180	180	12.9	11.4	11.4	12.9
長崎国際大学	長崎	人間社会学部	社会福祉学科	80	80	60	60	1.3	1.0	1.8	1.1
長崎国際大学	長崎	人間社会学部	国際観光学科	140	140	170	170	2.1	2.4	1.8	2.0
長崎外国語大学	長崎	外国語学部	国際コミュニケーション学科	85	85	85	85	1.5	2.0	1.9	1.4
長崎外国語大学	長崎	外国語学部	現代英語学科	85	85	85	85	2.5	2.8	2.4	1.6
立命館アジア太平洋大学	大分	国際経営学部	国際経営学科	200	200	200	200	11.0	8.6	6.9	6.3
立命館アジア太平洋大学	大分	アジア太平洋学部	アジア太平洋学科	255	255	255	255	10.6	9.1	7.1	5.4

資料 13

アンケート調査用紙

佐賀県の高等学校の生徒の皆様　　2023 年 4 月

永原学園　西九州大学

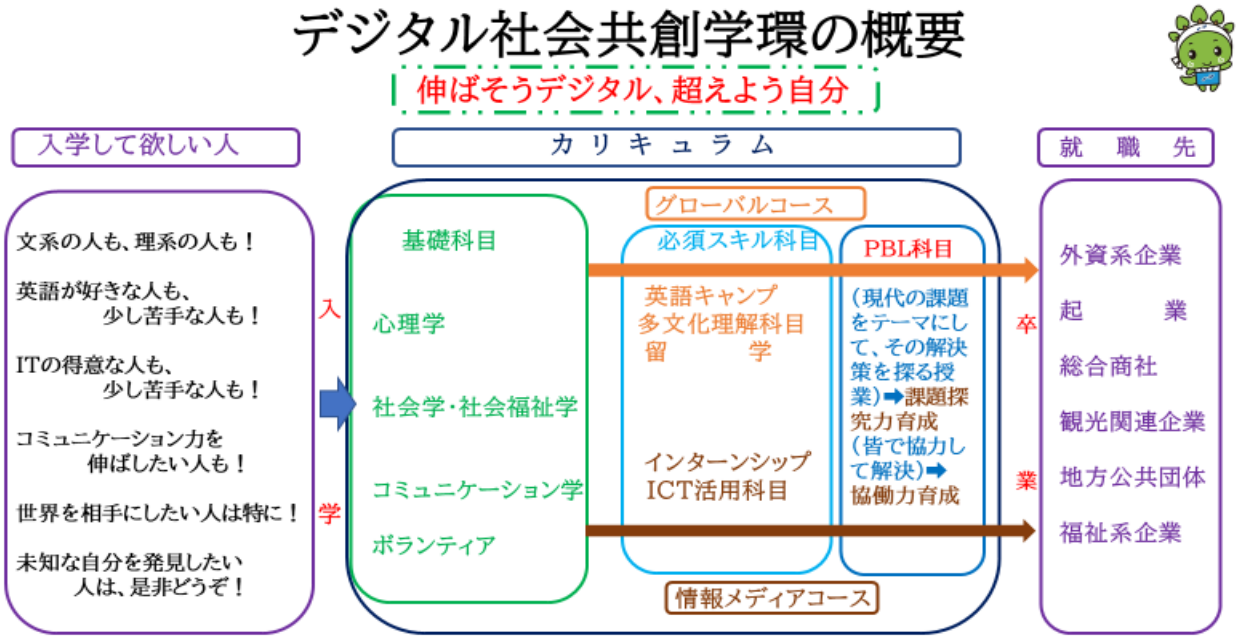
大学進学等についての意識調査のお願い

3 年にわたるコロナ禍が一段落し、日常が戻りつつあることと思います。皆様におかれましては、進学や就職への想いを新たにして、高校生活を充実させておられることと存じます。

既にお気づきの方もおられると思いますが、TV や冷蔵庫を始めとした家庭用品にコンピュータが組み込まれ、様々な機能が付加されています。また、モノづくりの現場では人間に代わってロボットが活躍しています。そして、近い将来 AI(人工知能)が主役になる社会が来るかもしれません。このような時代に生きる皆さんは、IT(情報技術)を駆使するとともに周りの人たちとコミュニケーションを密にして平和な社会を創造しなければなりません。

西九州大学は、人を大切にするこれまでの教育理念を堅持しながら、高い IT スキルでリアルとバーチャルの調和を図ることができ、コミュニケーション能力や思考・提案力に優れた地球未来人を育成したいと考え、グローバル・コースと情報メディアコースからなる新しい学環(学科と同じ意味です)を開設し、来年(令和 6 年)の 4 月に 1 年生を受け入れることになりました。(下図別紙参照)

そこで、開設する学環についての皆様のご意見を伺いたいと思います。質問に対して、最も適切な選択肢の番号に〇を付ける形で、お答えください。なお、回答については匿名で分析し、厳重に保管しますので、個人が特定されることはありません。※大学での分析に協力したくないときは、最後の質問でその旨を回答ください。



【修得する資質・能力】

〇自らを制御し、自主的に学び、新たなことに挑戦できる人間力

〇IT 等を用いて情報を分析・表現し、課題解決につながる企画・提案力

〇深い人間理解と的確な社会理解を基に多様な価値を認めることができる共生力

〇留学やインターンシップで培ったグローカルな視点で地域の発展に寄与する共創力

回　　答　　用　　紙

質問 1.学年を教えてください。

① 1 年生　② 2 年生　③ 3 年生

質問 2. 西九州大学で新しく開設される学環では、どのような人を育成するかが理解できた。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 3. 西九州大学のデジタル社会共創学環は、これからの社会に必要な学びの場である。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 4. 大学或いは専門学校に進学するとすれば、どの県（地域）の大学或いは専門学校にしたいですか。

① 佐賀県　② 福岡県　③ ①と②を除く九州各県　④ 関西地域　⑤ 関東地域

質問 5. 高校、専門学校、或いは大学卒業後に就職する場合、どの県（地域）の会社等に就職したいですか。

① 佐賀県　② 福岡県　③ ①と②を除く九州各県　④ 関西地域　⑤ 関東地域

質問 6. 高等学校卒業後の進路を教えてください。

①全く考えたことがない ②まだ決めていない ③企業に就職 ④専門学校に進学 ⑤大学に進学

★以降の質問 7～質問 14 は、質問 6 で④あるいは⑤と答えられた人がお答えください。

質問 7. 自宅から通学できる大学或いは専門学校等に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 8. 何らかの資格が取れる学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 9. 西九州大学は、進学先の一つの選択肢に入っている。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 10. IT に関する知識・技能が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 11. 自分の英語活用能力を向上させ、世界で活躍できる能力を獲得できる大学・専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 12. 高いコミュニケーション能力が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 13. 大学或いは専門学校では未来を先取りするような能力を身に付けた人になりたい。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

質問 14. 西九州大学のデジタル社会共創学環は進学の一つの選択肢になる。

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全くそう思わない

★全ての人がお答えください。

質問 15. この回答を大学での分析に用いることに同意しますか。

① 同意する。 ② 同意しない。

ご協力ありがとうございました。

資料 14

アンケート調査結果

				人数	%
1	学年は？	①	1年生	0	0.0%
		②	2年生	173	100.0%
		③	3年生	0	0.0%
2	新しく開設される学環では、どのような人を育成するか理解できた	⑤	強くそう思う	15	8.7%
		④	そう思う	108	62.4%
		③	どちらともいえない	44	25.4%
		②	そう思わない	3	1.7%
		①	全くそう思わない	2	1.2%
			無記入	1	0.6%
3	西九州大学のデジタル社会共創学環は、これからの社会に必要な学びの場である	⑤	強くそう思う	33	19.1%
		④	そう思う	106	61.3%
		③	どちらともいえない	32	18.5%
		②	そう思わない	1	0.6%
		①	全くそう思わない	1	0.6%
4	大学或いは専門学校に進学するとすれば、どの県（地域）の大学或いは専門学校にしたいか （複数回答有り）	①	佐賀県	47	27.2%
		②	福岡県	89	51.4%
		③	佐賀・福岡を除く九州各県	12	6.9%
		④	関西地域	12	6.9%
		⑤	関東地域	17	9.8%
5	高校、専門学校、或いは大学卒業後に就職する場合、どの県（地域）の会社等に就職したいか （複数回答有り）	①	佐賀県	55	31.8%
		②	福岡県	73	42.2%
		③	佐賀・福岡を除く九州各県	12	6.9%
		④	関西地域	13	7.5%
		⑤	関東地域	24	13.9%
6	高等学校卒業後の進路は？ （複数回答有り）	①	全く考えたことがない	6	3.5%
		②	まだ決めていない	49	28.3%
		③	企業に就職	14	8.1%
		④	専門学校に進学	23	13.3%
		⑤	大学に進学	84	48.6%

以降の質問は「質問6」で④専門学校に進学、⑤大学に進学と答えた人が回答

7	自宅から通学できる大学、或いは専門学校に進みたい	⑤	強くそう思う	15	14.4%
		④	そう思う	26	25.0%
		③	どちらともいえない	29	27.9%
		②	そう思わない	20	19.2%
		①	全くそう思わない	13	12.5%
			無記入	1	1.0%
8	何らかの資格が取れる学部・学科或いは専門学校に進みたい	⑤	強くそう思う	40	38.5%
		④	そう思う	44	42.3%
		③	どちらともいえない	11	10.6%
		②	そう思わない	4	3.8%
		①	全くそう思わない	4	3.8%
			無記入	1	1.0%
9	西九州大学は、進学先の一つの選択肢に入っている	⑤	強くそう思う	3	2.9%
		④	そう思う	20	19.2%
		③	どちらともいえない	35	33.7%
		②	そう思わない	21	20.2%
		①	全くそう思わない	24	23.1%
			無記入	1	1.0%
10	IT に関する知識・技能が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい	⑤	強くそう思う	5	4.8%
		④	そう思う	21	20.2%
		③	どちらともいえない	34	32.7%
		②	そう思わない	27	26.0%
		①	全くそう思わない	16	15.4%
			無記入	1	1.0%
11	自分の英語活用能力を向上させ、世界で活躍できる能力を獲得できる大学・専門学校に進みたい	⑤	強くそう思う	12	11.5%
		④	そう思う	25	24.0%
		③	どちらともいえない	32	30.8%
		②	そう思わない	18	17.3%
		①	全くそう思わない	16	15.4%
			無記入	1	1.0%
12	高いコミュニケーション能力が身につく学部・学科或いは専門学校に進みたい	⑤	強くそう思う	21	20.2%
		④	そう思う	36	34.6%
		③	どちらともいえない	32	30.8%
		②	そう思わない	8	7.7%
		①	全くそう思わない	6	5.8%
			無記入	1	1.0%
13	大学或いは専門学校では未来を先取りするような能力を身に付けた人になりたい	⑤	強くそう思う	12	11.5%
		④	そう思う	53	51.0%
		③	どちらともいえない	28	26.9%
		②	そう思わない	6	5.8%
		①	全くそう思わない	4	3.8%
			無記入	1	1.0%
14	西九州大学のデジタル社会共創学環は進学の一つの選択肢になる	⑤	強くそう思う	3	2.9%
		④	そう思う	20	19.2%
		③	どちらともいえない	39	37.5%
		②	そう思わない	22	21.2%
		①	全くそう思わない	19	18.3%
			無記入	1	1.0%

資料 15

MEET

デジタルとヒトをつなぐ

YOUR

FUTURE

西九州大学

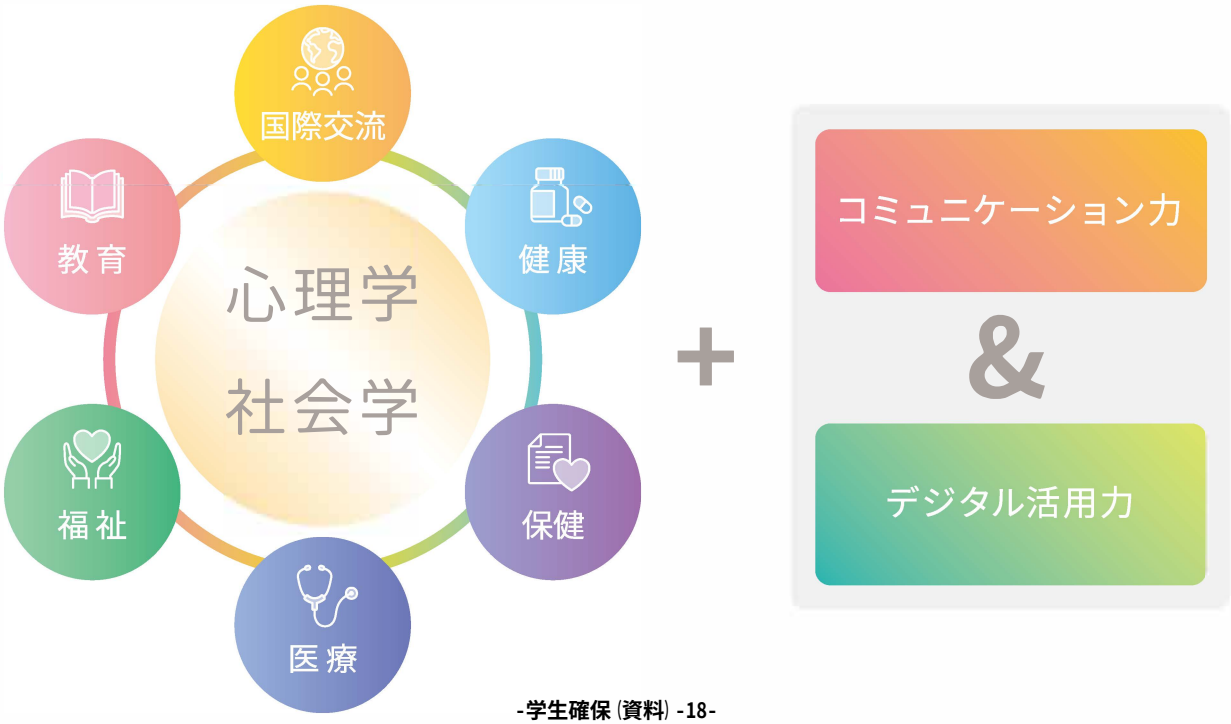
デジタル社会共創学環

■ グローバルコース　■ 情報メディアコース

学環＝新しい学びのカタチです。

「学環」とは従来の学部・学科と同様に国が認定した大学教育課程です。
幅広い教育課程を含むことから既存の学部・学科の枠には
収まらないため「**学環**」という用語を使います。
本学の「デジタル社会共創学環」では
対人援助やコミュニケーションの専門家である
全ての学科の教員が協力して講義を展開する「新たな学びのカタチ」です。

デジタル社会共創学環の学びの概念図



西九州大学 令和６年度入学者選抜日程

１年次／本学（神埼）会場、地方試験会場・・・推薦（那覇市）、一般選抜（福岡市・熊本市）

入学試験区分		令和５年度（案）				
		試験会場 （総合型選抜ｴﾝﾄﾘｰ期間⇒面談予定日）	出願期間 （すべて消印有効）	試験日	合格発表	手続締切
推　薦	①学校推薦型選抜（指定校）【専願制】	本学（神埼・小城）・那覇	11/1（水）～11/6（月） ※ネット出願登録及び 検定料支払は10/16（月）より開始	11/11（土）	12/1（金）	12/7（木）
	②学校推薦型選抜Ⅰ期【公募制】	本学（神埼・小城）・那覇				
	③学校推薦型選抜（スポーツ特別推薦）【スポ科専願】	本学（神埼）のみ				
	④学校推薦型選抜Ⅱ期【公募制】	本学（神埼・小城）	12/1（金）～12/8（金）	2/3（土）	12/26（火）	1/5（金）
一　般	⑤一般選抜Ⅰ期	本学（神埼）・福岡・熊本	1/5(金)～1/23(火)	2/3（土）	2/16（金）	2/26（月）
	⑥一般選抜Ⅱ期	本学（神埼）	2/19（月）～2/26（月）	3/2（土）	3/13（水）	3/19（火）
	⑦一般選抜Ⅲ期	本学（神埼）	3/8（金）～3/14（木）	3/20（水）	3/26（火）	3/28（木）
共通テスト利用	⑧大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期		1/5（金）～1/23（火）		2/16（金）	2/26（月）
	⑨大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期		2/19（月）～2/26（月）		3/13（水）	3/19（火）
	⑩大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期		3/8（金）～3/19（火）必着		3/26（火）	3/28（木）
特　別	⑫帰国子女					
	⑬外国人留学生	本学（神埼・小城）	12/1（金）～12/8（金）	12/16（土）	12/26（火）	1/5（金）
	⑭社会人					
総合型	⑮総合型選抜Ⅰ期	8/28（月）～9/14（木）⇒9/28（木）	11/1（水）～11/6（月）		12/1（金）	12/7（木）
	⑯総合型選抜Ⅱ期	9/20（水）～10/5（木）⇒10/19（木）				
	⑰総合型選抜Ⅲ期	11/6（月）～11/16（木）⇒12/14（木）	1/5（金）～1/23（火）		2/16（金）	2/26（月）
	⑱総合型選抜Ⅳ期	11/24（金）～12/21（木）⇒1/11（木）	1/25（木）～1/31（水）			
	⑲総合型選抜Ⅴ期	1/10（水）～3/7（木）⇒随時	出願許可時通知		随時	合格発表時通知

※総合型選抜の面談は佐賀キャンパスにて実施　※総合型選抜の面談予定日については相談により変更する場合あり

本学独自の奨学金制度について

学生が心おきなく学業に専念し、有意義な大学生活を過ごすために奨学金による経済的支援を行っています。
本学独自の奨学金制度を設け、学びやすい環境を準備しております。

奨学金名称	内　容	採用資格	募集人員	返　還
永原学園奨学金	授業料の2分の1 相当額以内を支給	奨学生対象選抜（一般選抜Ⅰ期）を受験 ※2年次より前年度のGPAが2.7以上の学生が対象	各学科2名	不　要
寮費援助奨学金 （女子あすなろ寮のみ）	寮費の半額免除： 18万円	佐賀県及び福岡県を除く「県外の地域及び 離島（佐賀県及び福岡県の離島を含む）」から入寮した者	採用資格を 満たした者全員	不　要
	寮費の3分の1の額を免除： 12万円	佐賀県及び福岡県（離島を除く）の 地域から入寮した者	採用資格を 満たした者全員	不　要
兄弟姉妹在籍奨学金	入学金の全額免除	同一世帯から大学（大学院）及び短期大学部に 2名以上在学する場合、2人目以上の者	採用資格を 満たした者全員	不　要
同窓生特別奨学生	入学金の全額免除	大学及び短期大学部の同窓生の子女、兄弟、姉妹で 推薦入試において学校長が推薦した全体の 学習成績の状況（旧評定平均値）3.0以上 かつ欠席日数が14日以内の者	採用資格を 満たした者全員	不　要

※このほかにも、「高等教育の修学支援新制度（高等教育無償化）」および
「日本学生支援機構奨学金」、「地方公共団体奨学金制度」、「民間団体奨学金制度」などを用意しており、学生の向学心を経済的にバックアップしています。また、分納等のご相談も承りますので、お気軽にご連絡ください。

学校法人 永原学園
西九州大学
NISHIKYUSHU UNIVERSITY

佐賀県神埼市神埼町尾崎４４９０－９
西九州大学入試広報課
電話
FAX
メール
問い合わせ

デジタル社会共創学環のビジョン

西九州大学として培ってきた心理学と社会学を基に、
コミュニケーションスキルとデジタル活用力を持った人材を育成するため
『デジタル社会共創学環』を設立します。

育成する人財

- 高いコミュニケーション能力をそなえた人財
- 優れた企画・提案能力をそなえた人財
- ヒトと世界、ヒトとITの架け橋になる人財

特色ある2つのコース制

デジタル社会共創学環は
コミュニケーションの強力なツールである
英語活用力やIT活用力を育成する
2つのコースより構成されます。

グローバルコース
デジタルを活用し世界に通じる力を身に付ける

情報メディアコース
デジタルと人を繋ぐ力を身に付ける

学環ベースプログラム（コース共通の学び）

学環ベースプログラムとして、心理学・社会学に基づいた
コミュニケーションやデジタル活用法について幅広く学習します。

科目例

	社会学心理学	コミュニケーション多文化理解	デジタル基幹科目
1年	心理学入門 社会福祉原論	多文化社会学 英語コミュニケーション	情報メディア入門 デジタルコミュニケーション支援学
2年	社会保障論 社会・集団心理学	SDGs英語 テレコミュニケーション倫理	データサイエンス演習
3年	福祉心理学 心理学と国家課題	観光学入門 社会調査の基礎	メタバース演習 情報メディア演習
4年	産業・組織心理学	多文化共生論	ゼミナールIV

グローバルコース

学びの特徴　英語を活用した高度なコミュニケーション能力と基本的なIT活用力を備えた未来人材を育成

Meet your future

- ☑ ダイバースコミュニケーションスキル
  デジタルを使いこなして、世界と繋がる。
- ☑ 急速に変化する社会に貢献できるスキル
  自分を知る、人を知る、組織を知る。

深い人間理解と
的確な社会理解、
留学やインターンシップの
経験で培ったグローカルな視点で、
地域や社会課題に貢献する
チャレンジングな人材を
輩出します。

ピックアップ科目

PBLゼミナールⅠ・Ⅱ（2年次）
社会学や心理学での学びを地域課題解決プロジェクトとして実践します。

心理学と国家課題（2年次）
社会課題解決に心理学利活用する方法を学生ともに対話しながら作り出します。

ENGLISH CAMP（3年次）
キャンパス外で留学生とともに蓄積されたスキルをアウトプットします。

コース共通

PBL（課題解決型学習）によって成長し続けられる人材を育成します！

少人数制のPBL（Project Based Learning＝課題解決型学習）を1年次から取り入れ、スキルアップしていきます。

地域社会と協働して課題解決に取り組みます。

4年次には卒業論文・卒業制作・ショーウィンドウ製作によって、新しい社会を創り出す課題解決力＆企画提案力を身につけます。

学年ごとにスキルアップするカリキュラム

1年	2年	3年	4年
あすなろう（社会人基礎力）	PBLセミナーⅠ PBLセミナーⅡ	PBLセミナーⅢ＆Ⅳ PBL演習	卒業研究・卒業制作 ショーウィンドウ作成

情報メディアコース

学びの特徴 高いIT活用力と、デジタル社会でのコミュニケーションスキルを持つ未来人材を育成

■ デジタルとヒトをつなぐ

☑ デジタル×心理学
デジタル社会に必要な心理学の活用方法を学びます。

☑ デジタル×社会学
デジタルメディアを社会で活用するための方法を学びます。

☑ デジタル活用力
AI・メタバースなど各種デジタルメディアの「新たな活用方法」学びます。

AIやメタバースなど
デジタル活用力は
必須スキルとなってきました。
情報メディアコースでは
『ヒトとデジタルをつなぎ社会に
innovationを起こせる人材』を
育成します。

■ ピックアップ科目

メタバース論・演習
メタバースの特徴を学び社会での活用方法を考えていきます。

情報メディア演習Ⅰ～Ⅳ
データ処理や可視化の方法を学び，各種資格の取得をめざします。

AIとビッグデータ論
心理学・社会学・医療分野でのAIとビックデータの活用方法について学びます。

e-sports論・演習
すべての人が平等に楽しめるユニバーサルe-sportsの活用方法を学びます。

■ 取得可能な資格

- 国内旅行業務取扱管理者
- 総合旅行業務取扱管理者
- 国内旅程管理主任者
- TOEIC
- 心理学検定
- こころ検定
- メンタルケアカウンセラー検定
- メンタルヘルスマネジメント検定
- 社会調査士
- 統計検定
- ITパスポート
- Microsoft office specialist
- 基本情報処理技術者
- UDe-スポーツ認定指導員

■ 想定される進路

心理学・社会学をベースとした高い英語活用力+企画・提案力+デジタルの活用力+デジタルメディアの企画・開発力を活かすことのできる多様な進路を想定しています。PBLに協力頂いた地元企業への就職も推奨します。

総合商社	公共団体（公務員）	観光関連企業	外資系企業	NPO・NGO	医療・福祉関係の総合職	DX化を図りたい地元企業	起　業